

令和6年5月23日総会資料

令和5年度事業報告

令和6年5月23日
一般社団法人日本音響材料協会

1. 継続事業(公益事業)

(1) 継-1 事業 (JIS 原案作成団体業務)

JIS A 6301 2019 年公示後のフォロー

(2) 継-2 事業 (機関誌発刊等の出版事業)

1) 機関誌「音響技術」通巻 202 号～205 号の発刊

- ・NO.202 号(令和5年6月発刊) : 令和5年1月24日編集会議
- ・NO.203 号(令和5年9月発刊) : 令和5年4月17日編集会議予定
- ・NO.204 号(令和5年12月発刊) : 令和5年7月中旬編集会議予定
- ・NO.205 号(令和6年3月発刊) : 令和5年10月中旬編集会議予定
- ・NO.206 号(令和6年6月発刊) : 令和6年1月中旬編集会議予定

[編集委員] (任期：令和5年4月～令和7年3月)

委員長 佐久間哲哉(東京大学大学院 工学系研究科 建築学専攻 教授)

委員

富田隆太(日本大学 建築学科 教授) 渡辺充敏((株)大林組) 富高 隆(大成建設(株)技術センター)

土屋裕造(戸田建設(株) 技術研究所) 杉江 聡((一財)小林理学研究所)

箱崎文子(株永田音響設計) 星野 康(日本環境アメニティ(株)開発技術部) 事務局 猪脇章雄(日本音響材料協会)

↓

- ・NO.202 号(令和5年6月発刊) : 令和5年1月24日編集会議
- ・NO.203 号(令和5年9月発刊) : 令和5年4月17日編集会議
- ・NO.204 号(令和5年12月発刊) : 令和5年7月11日編集会議
- ・NO.205 号(令和6年3月発刊) : 令和5年10月16日編集会議
- ・NO.206 号(令和6年6月発刊) : 令和6年1月15日編集会議

2) 機関誌「音響技術」の新規購読会員の獲得

現状の購読会員数 223 名を令和4年度予算ベースの 240 名まで回復させる。

先生、理事会メンバー、編集委員、執筆者、座談会参加者からの紹介で新規顧客を増やす
運営委員会メンバーで1年間担当を決め、全員で取り組む。

↓

会員チラシを作成し、理事メンバー、東京都設計事務所協会、建築学会音響 G に紹介
令和5年3月末時点 227 名に対して上期 8 名(実績)、下期 2 名の 10 名増となった。

3) 「集合住宅のリフォームと音」の販売

2. その他事業(収益事業)

(1) 他-1 事業 (測定、検査等受託業務事業)

- 1) 音響材料及び建築物の音響性能調査、分析業務の受、委託の拡大

KI 音響:UR の委託測定 1,200 千円

↓

KI 音響:UR の委託測定 1,200 千円は、担当が不在となり、中止

その代わりゼオン化成の 5500 千円受託あり

- 2) 会員等からの受託により一般財団法人小林理学研究所への測定依頼業務の拡大

受託業務拡大のために会員(正会員、研究・賛助会員、購読会員)に 5%引きメリットを知らしめる

↓

山本産業より HP を通じて依頼あったが、難しい状況

- 3) 新規入会時【音響技術】会員の頁に PR 原稿の掲載を条件に賛助会員へ勧誘

先生の紹介、理事会社の協力会を通じて勧誘等

↓

ゼオン化成の委託先の新菱冷熱工業に研究会員の検討を依頼したが、難しい状況

(2) 他-2 事業 (講習会開催事業)

WEB での実施も検討

- 1) 技術講習会開催 1回 : (令和 5 年 11 月) ⇒R6/2/27 すみだ産業会館 48 名参加
2) 音響基礎講習会 1回 : (令和 5 年 7 月 4 日)⇒R5/7/4 32 名参加(6 年度 R6/7/24 予定)
3) 勉強会 0 回 : (令和 5 年未定)⇒顧問の体調次第(会員の開催希望のメールあり)
4) 見学会 1回 : (令和 6 年 2 月)⇒R5/12/15 日小林理学研究所 15 名参加

3. 次期役員について

(1)次期理事、監事候補

三木理事長は理事、山梨副理事長は理事長候補、宮本副理事長は農野昇一氏(大建工業(株)音響製品部 部長)に交代、佐治監事は監事を辞任し、理事に就任し副理事長候補に、横山理事は長谷川知哉氏(吉野石膏(株)取締役商品開発部長)、幾田理事は菅 優行氏候補(旭ファイバークラス(株)上級執行役員生産本部副本部長)、大槻監事は、田中 英明氏(パラマウント硝子工業(株)営業本部 業務推進部 部長)候補に交代、一色理事は、監事候補に

↓

5 月総会時次期理事、監査候補は承認を得て交代

4. 事務局運営体制の検討の推進

- ・事業活動が復活するため、1 日/週のアルバイトを採用
- ・「音響技術」の発送のシステム化

↓

システム化はできたが、まだ未実施、次年度実施予定

5. 会議、定例行事

- (1) 定時総会 令和 5 年 5 月 18 日(木) (於 : 日本ガラス工業センタービル B1 会議室)

↓

一般社団法人日本音響材料協会

令和5年度 第75回定時総会議事録

日 時 令和5年5月18日(木) 15:00～15:40
場 所 日本ガラス工業センタービル B1 会議室
東京都新宿区百人町 3-21-16

出席正会員

旭ファイバーグラス(株) ゼオン化成(株) 大建工業(株) 日本音響エンジニアリング(株) 日本環境アメニティ(株) パラマウント硝子工業(株) マグ・イゾパール(株)
吉野石膏(株) 東邦亜鉛(株) 小山雅功(個人会員) 猪脇章雄(専務理事)
<議長へ委任状提出>アコス工業(株) 日本ソーラトン(株) ピンチブロック(株)
ヤクモ(株)

総正会員数 15 会員

出席正会員数 15 会員(出席 11 正会員、議長への委任状 4 正会員)

配布資料

・令和5年度第75回一般社団法人日本音響材料協会定時総会資料(議案書)

開会、議長選出

定刻、猪脇専務理事より開会が宣せられ、当協会定款 第15条第2項により、三木良明理事長を議長に選出した。

次いで開会に当って理事長より挨拶が述べられた。

総会の有効性の宣言

議長の指名により、専務理事から出席者の報告がなされ、10 正会員の出席と議長への委任状提出 4 正会員があり、定款第 17 条により本定時総会での全ての決議が有効であることが宣せられた。

次いで議長は、議事録署名人に議長の他、一色伸悟、田中英明、猪脇章雄専務理事を指名し議事に入った。

[報告事項]

令和4年度事業計画と予算について

議長の指名により、専務理事から議案書の報告書に基づき、3 月度理事会で審議、決済した令和5年度の事業計画及び予算について説明があり、全員異議無く、報告を承認した。

[審議事項]

第1号議案

「令和4年度事業報告の件」

第2号議案

「令和4年度会計報告及び監査報告の件」

議長は第1号議案及び第2号議案の両議案について、関連があり一括審議とするとした。議長の指名により、専務理事から議案書に基づき事業結果と決算内容の詳細説明がなされた。その後、監事を代表して佐治猛監事より会計監査並びに業務監査について、決算報告書は決算の状況を正しく示していると共に業務運営の状況を正しく示しているものと認めると共に理事の職務執行に関し、不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められないとの報告があった。議長は議決を求め全員異議無く、第1号議案及び第2号議案を原案通り可決、承認した。

第3号議案

「理事選任の件」

専務理事より令和4年度第3回理事会で承認を得た理事候補を紹介した。

任期は令和6年5月総会まで

農野昇一氏（大建工業（株）音響製品部 部長）

佐治 猛氏（マグ・インペール（株）営業部 担当部長）

菅 優行氏（旭ファイバーグラス（株）上級執行役員生産本部副本部長）

長谷川知哉氏（吉野石膏（株）取締役 商品開発部長）

議長は一人ひとりの議決を求め全員異議無く、第3号議案を原案通り可決、承認した。

第4号議案

「監事選任の件」

次に専務理事より令和4年度第3回理事会で承認を得た監事候補を紹介した。

任期は令和6年5月総会まで

一色 伸悟（日本環境アメニティ（株）代表取締役 社長）

田中 英明（パラマウント硝子工業（株）営業本部 業務推進部 部長）

議長は一人ひとりの議決を求め全員異議無く、第4号議案を原案通り可決、承認した。

全議事を終了し議長は閉会を宣した。

以上

議事録作成者

猪脇章雄（専務理事）

(2) 理事会 3回 令和5年5月18日(木)、11月9日(木)、令和6年3月22日(金)

↓

一般社団法人日本音響材料協会

令和5年度 第1回定時理事会議事録

日 時 令和5年5月18日（木） 15：40～17：00

場 所 日本ガラス工業センタービル B1 会議室 東京都新宿区百人町 3-21-16

出席者 (敬称略)

理事 山梨 忠志（日本音響エンジニアリング（株））

農野 昇一（大建工業（株）） 佐治 猛（マグ・インペール（株））

三木 良明（ゼオン化成（株））

菅 優行 (旭ファイバーグラス (株)) 井上 勝夫 ((学識経験者・個人))

小山 雅功 (個人正会員) 猪脇 章雄 (専務理事)

監事 一色 伸悟 (日本環境アメニティ (株)) 田中 英明 (パラマウント硝子工業 (株))

欠席者 理事 長谷川知哉 (吉野石膏 (株))

[役員総数] 理事 9 名、監事 2 名

[出席役員] 理事 8 名、監事 2 名

[欠席役員] 理事 1 名

開会、議長選出

事務局より開会が宣せられ、議長には当協会定款第 27 条第 5 項により三木良明理事長が選出され就任した。

有効性の確認と議事録署名人指名

三木良明理事長が議長に着任し、出席者の報告が事務局よりなされ、理事 9 名の出席があり定款第 30 条、第 1 項により本理事会での全ての決議が有効であることが宣せられた。議長は、議事録署名人に議長のほか、一色伸悟監事、田中英明監事、猪脇章雄専務理事を指名し議事に入った。

議事事項

(1) 第 1 号議題

「三役選任の件」

議長は議題の説明を求め、専務理事から令和 5 年度から理事長、副理事長、専務理事の役職について説明があった。

令和 5 年度から理事長、副理事長、専務理事の役職については下記の通り提案された。

令和 5 年度 理事長：山梨忠志、副理事長：農野 昇一、佐治 猛、

専務理事：猪脇章雄

議長は、場に質問及び意見を求めたが特に無く、全員異議無く提案通り承認、決議した。

(2) その他

「音響技術」WEB 発行の検討」

議長は議題の説明を求め、専務理事より現在の状況について報告した。

議長はまとめ次第報告するように依頼した。

その他 専務理事より今後の日程について説明があった。

議長は、その他の議題提議または意見を求めたが特に無く、全議事を終了し閉会を宣した。

議事録作成者 猪脇 章雄 (専務理事)

以上

一般社団法人日本音響材料協会

令和 5 年度第 2 回定時理事会議事録

日 時：令和 5 年 11 月 9 日(木) 15:00 ~16:40

場 所：八重洲倶楽部第 7 会議室 (東京都中央区八重洲 2-1 八重洲地下街地下 2 階)

出席者

(敬称略)

理事 山梨 忠志 (日本音響エンジニアリング(株)) 農野 昇一 (大建工業(株))

佐治 猛 (マグ・イゾベール(株)) 菅 優行 (旭ファイバーグラス(株))
三木 良明 (ゼオン化成(株)) 井上 勝夫 (学識経験者・個人)
小山 雅功 (個人正会員) 猪脇 章雄 (個人)

監事 田中 英明 (パラマウント硝子工業(株))

[役員総数] 理事 9 名、監事 2 名

[出席役員] 理事 8 名、監事 1 名

[欠席役員] 長谷川知哉 (吉野石膏(株)) 一色 伸悟 (日本環境アメニティ(株))

開会、議長選出

事務局より開会の辞が述べられ、議長選任について当協会定款第 27 条第 3 項により山梨理事長を議長とするとした。

有効性の確認と議事録署名人指名

山梨理事長が議長に着任し、出席者の報告が事務局よりなされ、理事 8 名の出席があり定款第 30 条、第 1 項により本理事会での全ての決議が有効であることが宣せられた。議長は、議事録署名人に議長のほか、田中英明監事、並びに猪脇章雄専務理事を指名し議事に入った。

議事事項

第 1 号議案

「令和 5 年度中間業務報告及び会計見通し報告の件」

議長より担当者に報告を求め、専務理事より中間期の業務報告及び上期決算と下期見通しについての報告があり、全員より一括にて承認を得た。

説明内容

収入面では、機関誌「音響技術」の購読会員の減少が止まらず、新規会員の獲得が急務。理事会社に協力をお願いした。受委託で今期は UR がなくなったが、ゼオン化成(株)の受委託であり、カバーできた。

法人会計では、下期に賛助会員の横浜化成が退会した。前年度と比較すると今期は 80 万円減少した。

管理面では、業務改善のためにアルバイトの採用を見込んでいたが、現状の人員でどうにか維持し、43 万円の削減を見込む。三役会議で賀詞交歓会の中止を決定し、90 万円削減となり、最終決算については、587 万円の次期繰越となる見込み。

業務報告では、運営委員会メンバーが下記の行事の担当を持ち、計画・実行した。

議案「その他」の報告

1. 「インボイス制度について」

令和 5 年 10 月 1 日より施行されたインボイス制度については、1000 万円以下の事業者のため登録せず。ただし 2 年間の猶予期間はあるにせよ、状況を鑑みて最終的には登録せざるを得ない。

2. 「音響技術」の購読会員の勧誘の要請」

会員勧誘のためにチラシと協会の紹介を作成。(宮本委員、野桑委員担当)

購読会員減少の歯止め策として、理事会メンバーに協力会等の勧誘をお願いした。

3. 「見学会の開催について」(才丸委員、山野委員担当)

受委託でご協力いただいている小林理学研究所で12月15日に見学会を実施する。

4. 「技術講習会の開催について」(平田委員、岡本委員担当)

令和6年2月27日すみだ産業会館にて、技術講習会を開催予定。テーマは、200号記念のテーマは「集合住宅の音響性能と音響技術の将来」とし、講義の内容は、井上先生より追加で「騒音訴訟の傾向」を中西弁護士にお願いすることで決定した。

12月発刊204号で「技術講習会の開催のご案内」を出す。

5. 「賀詞交歓会の中止について」(松本委員、猪脇専務理事担当)

大人数の会食について会社の許可が下りない理事会社があるため、三役会議で中止を決定した。昨年度と比較し、今年度の決算見込は、正会員、賛助会員が退会の影響が大きく、かなり厳しい状況なので、形を変えて音の専門家の集まる会を次年度検討する。

6. 「音響技術のWEB化について」(和田委員担当)

他の学会でも機関誌をもっと知らしめたいという動きもあり、来年以降オープン化を検討するが、あくまでも収益維持が前提となる。

7. 「HPの更新の報告」(和田委員担当)

昨年度はスマホ対応及びセキュリティの見直しを実施し、今年度は更新を完了する。来年度は更に使い易くするために改訂を計画する。

一般社団法人日本音響材料協会

令和5年度 第3回理事会議事録

日時：令和6年3月22日(金) 15:00～16:30

場所：〒169-0073 東京都新宿区百人町3-21-16

日本ガラス工業センタービル B1 会議室

出席者

(敬称略)

理事 山梨 忠志 (日本音響エンジニアリング(株)) 農野 昇一 (大建工業(株))

佐治 猛 (マグ・イソベール(株)) 三木 良明 (ゼオン化成(株))

井上 勝夫 (学識経験者・個人) 猪脇 章雄 (個人)

監事 田中 英明 (パラマウント硝子工業(株)) 一色 伸悟 (日本環境アメニティ(株))

欠席者 菅 優行 (旭ファイバーグラス(株)) 長谷川知哉 (吉野石膏(株))

小山 雅功 (個人正会員)

[役員総数] 理事9名、監事2名

[出席役員] 理事6名、監事2名

開会、議長選出

事務局より開会の辞が述べられ、議長は当協会定款第27条、第3項により理事長が就任した。

有効性の確認と議事録署名人指名

山梨理事長が議長に着任し、出席者の報告が事務局よりなされ、理事6名の出席があり定款第30条、第1項により本理事会での全ての決議が有効であることが宣せられた。議長は、議事録署名人に議長のほか、田中英明監事、一色伸悟監事並びに猪脇章雄専務理事を指名し議事に入った。

議事事項

(1)第1号議題

「令和5年度業務報告及び決算見込みの件」

議長の指名により、専務理事より「令和5年度事業報告(案)」、「令和5年度決算見込(案)」「令和5年決算報告書(正味財産増減見通し)(案)」について説明がなされ、全員異議なく報告を原案通り承認、決議し、令和6年度定時総会の議案として提議することとした。

(2)第2号議題

「令和6年度事業計画(案)と令和6年度予算(案)の承認について」

専務理事より「令和6年度事業計画(案)」について説明した。

続いて「令和6年度予算(案)」について説明した。

賀詞交歓会開催を予定しているが、有料化については、今後理事会、運営委員会で検討する。

議長は、場に質問及び意見を求めたが特に無く、全員異議無く提案通り可決した。

(3)第3号議題

「令和6年(第76回)定時総会議案書(案)承認及び第1回理事会開催について」

専務理事より「令和6年定時総会議案書(案)」を説明し、その後「第1回定時理事会招集(案)」について、説明した。

議長は、場に質問及び意見を求めたが特に無く、全員異議無く提案通り可決した。

(4)第4号議題

「令和6年度役員候補案について」

専務理事より資料6の「令和6年度一般社団法人日本音響材料協会役員候補(案)」を説明した。

令和6年度定時総会において選任する理事候補として

農野昇一氏(大建工業(株)音響製品部 部長)

佐治 猛氏(マグ・イゾバール(株)営業部 担当部長)

田中英明氏(パラマウント硝子工業(株)営業本部業務推進部部长)

菅 優行氏(旭ファイバーグラス(株)上級執行役員 湘南工場長)

長谷川知哉氏(吉野石膏(株)取締役 商品開発部長)

山梨忠志氏(日本音響エンジニアリング(株)代表取締役 社長)

井上勝夫先生(日本大学 名誉教授 学識経験者・個人)

小山雅功氏(個人)

猪脇章雄氏(個人、日本音響材料協会 常勤)

議長は候補者名と所属について読み上げ、一人ずつ承認を求め、全員承認された。

上記の理事候補者を令和6年度定時総会の議案として選任の提議をすることとした。

令和6年度定時総会において選任する監事候補として

一色伸悟氏(日本環境アメニティ(株)代表取締役社長)

三木良明氏(ゼオン化成(株)技術部)

議長は候補者名と所属について読み上げ、一人ずつ承認を求め、全員承認された。

上記の監事候補者を令和6年度定時総会の議案として選任の提議をすることとした。

(5) 第5号議題 「その他」

「著作権規定について」

著作権規定については、原案を井上理事が日本音響学会、制御工学会に確認して再度報告することとなった。

「日本音響材料協会・総会、理事会、委員会の日程」

専務理事より「令和6年度の日程について(案)」報告

議長は、その他の議題提議または意見を求めたが特に無く、全議事を終了し閉会を

(6) 「日程の確認」

今後の理事会、総会の予定

理事会 令和6年3月22日(金)15時～17時 場所: 当協会 B1 会議室

総会・理事会 令和6年5月23日(木)15時～17時 場所: 当協会 B1 会議室

議長は、その他の議題提議または意見を求めたが特に無く、全議事を終了し閉会を宣した。

議事録作成者

猪脇 章雄 (専務理事)

以上

(3) 賀詞交歓会 令和6年1月26日(金) 29日(月) (於 : アルカディア市ヶ谷)

⇒10月3日三役会議で中止を決定

(4) 運営委員会 各月(於 : 日本ガラス工業センタービル 2F 協会内会議室&リモート) ↓

毎月1回会合

令和5年度運営委員会内容

2023年7月～2024年3月

1. 音響技術関連

通巻203号発刊、204～206号(案)会員の頁の内容検討

2. 各担当の活動

①ホームページ(和田委員)

・残りの旧ホームページ部の更新作業も完了(「防音材・音響工事」「防音 Q&A」「集合住宅のリフォームと音」「過去の INFORMATION」)。12月中にアップした。

・音響技術(PDF)については、しばらくはホームページには公開しないこととする。

②会員獲得(担当 宮本委員、牧野委員)

各運営委員配付を完了(今後正会員にも配布依頼済み)。また、東京都建築士事務所協会も訪問費用対効果を検討する

③基礎講習会(担当:山野委員、平田委員)

R5/7/4(火)⇒R5/7/4 参加者 32名

(R6/7/24(水) 場所:すみだ産業会館 参加者 40名予定 (講習会料:会員 8千円、一般 10千円))

④技術講習会(担当 平田委員、岡本委員)

R6/2/27(火)場所:すみだ産業会館、参加者 48名(講習料:正会員 10千円、研究・賛助・購読会員 15千円、一般 18千円)

テーマ:音響技術 200号の木質、RC、鉄骨系集合住宅の音響性能・音響技術の現状と将来、

住宅訴訟(講師 4名)

(R6/11/末 場所:すみだ産業会館 参加者 40 名予定 (講習料:正会員 10 千円、研究・賛助・購読会員 15 千円、一般 18 千円)

⑤交流会(担当 松本委員、猪脇専務理事)

R6/1/25 賀詞交歓会中止、

R7/1/21(火)賀詞交歓会場所:アルカディア(市ヶ谷) 参加者 100 名予定、会費制も検討

⑥見学会(担当 才丸委員、山野委員)

R5/12/15(金)13:30、場所:一財)小林理学研究所、参加者 15 名

(R6/9 月 場所:大成建設技術センター 参加者 30 名(予定)

参加費(無料):正会員、研究会員、購読会員(参加者で新規会員獲得も目指す)